

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定により実施する。

2 練習について

- (1) 練習は、サブトラック（競技場南の手柄山中央公園）を使用すること。ただし、フィールド競技の練習は禁止する。フィールド競技の練習は、招集完了後、競技役員の指示により競技場内で行う。
- (2) サブトラックの使用上の注意は下記の通りとする。
 - ア) レーンが少ないので、ウレタン舗装路のジョグはしない。
 - イ) レーンは左回りのみで、逆走はしない。
 - ウ) ハードルの練習は西側（直線6レーン）の外側2レーンで行う。
 - エ) サブトラックへの移動は横断歩道を渡り、十分気を付ける。

3 招集について

- (1) 招集所は第1ゲート入口付近に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラム記載の競技日程欄を参照すること。
- (3) 招集の手順について
 - ア) 競技者は招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際ナンバーカードとスパイクの点検を受ける。このときに点呼に応じない者、招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。
 - イ) 点呼の代理人は認めない。ただし、2種目以上にわたって同時に出場する競技者は、あらかじめ本人が多種目同時出場届を競技者係に提出し、事前にすべての種目の競技の招集を受けておく。その場合に限り、招集時刻の点呼に代理を認める。
 - ウ) トラック競技に出場する選手は競技者係で腰ナンバーカードをうけとり、右腰に貼付し、競技に出場すること。競技終了後、フィニッシュ地点のナンバーカード係役員に返却すること。
 - エ) 当該種目を欠場する者は、あらかじめ欠場届を競技者係に提出する。（招集所備え付け）

4 競技について

- (1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載順とする。
- (2) 不正スタートについては、中学生以上は1回で失格とする。小学生のスタートは2回制で実施する。
- (3) スタートにおける不適切行為に関しては§162-5を適用せず、注意を与えるにとどめる。同レースにおいて、イエローカード2枚で失格とする。ただし、それ以後のすべての種目からは除外しない。
- (4) 男子5000m・女子3000mは、別ナンバーを使用する。終了後、ナンバーカード係に返却する。
- (5) 男子5000m・女子3000mは、グループスタートで実施し、タイムレース決勝とする。
- (6) タイムによる次のラウンドに進む出場者の決定について、その最下位で同タイム（1/100秒単位）が出た場合、写真を拡大して1/1000秒単位で優劣の判定をする。それでも決定できない場合は、本人または代理人により抽選する。
- (7) リレー種目の予選は、タイムレースとし、記録上位8チームで決勝を行う。
- (8) 小学校のリレーは決勝のみ、スターティングブロックを使用してもよい。
- (9) 男女の競歩競技については、競技運営の都合上、35分でレースを打ち切る場合がある。
- (10) フィールド競技については、競技運営の都合上、計測ラインを設ける。

- (11) リレーのオーダー用紙は、プログラムに綴じてあるものを利用し、本部記録室へ提出する。
オーダー用紙提出時間は、下記のとおりとする。

	予選	決勝
小学男子・女子 4×100m	-	第1日 11:00~11:30
男子・女子 4×100m	第1日 7:30~8:00	13:50~14:20
男子・女子 4×400m	第2日 7:30~8:00	14:50~15:20

- (12) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。ただし、気象条件により変更する場合がある。

男子走高跳	1.65(練)	1.70-1.75-1.80-1.85……………以降3cm単位で上げる
女子走高跳	1.35(練)	1.40-1.45-1.50-1.55……………以降3cm単位で上げる
男子棒高跳	3.00(練)	3.20-3.40-3.60-3.80-4.00-4.20-4.40…以降10cm単位で上げる
女子棒高跳	1.80(練)	2.00-2.20-2.40……………以降10cm単位で上げる

5 競技用具について

- (1) 棒高跳用ポール・やり以外の競技用具は、全て主催者が用意したものを使用しなければならない。
- (2) やりは競技場備え付けのものを用意するが、自己のものを使用する場合は、下記の検査場所で検査時刻に検査を受けること。ただし、検査後は主催者で預かり出場者全員で共用できるものとする。
- ・検査場所：玄関ロビー
 - ・検査時刻：男子 第2日 9:00~9:15 女子 第2日 12:30~12:45
- (3) リレーのマーカ―、走高跳のマーカ―は各自で用意すること。

6 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは2019年度登録番号を使用する。
- (2) 中学生と小学生については各校の学校番号を使用する。

7 表彰について

各種目1~3位までの入賞者（姫路市小学生リレーは8位まで）は、表彰を行うので競技終了後ただちに1F玄関ロビーの表彰席に集合すること。

8 その他

- (1) スパイクシューズのピンの長さは9mm以内とする。走高跳・やり投げについては12mm以内とする。
- (2) 競技開始後は、競技役員・補助員・選手以外は許可なく競技場内に入ることを禁止する。
- (3) 競技中に発生した傷害、疾病について、主催者は傷害保険に加入の範囲内および現場での応急処置以外の責任は一切負わない。
- (4) 盗難防止には、各個人又は各チームで十分注意すること。万一盗難にあった場合、主催者はその責任を負わない。拾得物については庶務係（1F玄関ロビー）で保管する
- (5) ゴミは、必ず各自で持ち帰ること。

9 事務連絡

- (1) 個人、各団体で必ず受付をすること。受付は、メインスタンド下1F玄関ロビーに設置する。
- (2) 競技場には駐車場がありません。駐車については、手柄山付近の有料駐車場を使用すること。
(普通車1日200円)
- (3) 競技場の開門時刻は、7:20です。交通妨害や事故防止のために、早朝より玄関前に並ばないように注意してください。